

「企業間交流専用サイト」利用規約

本規約は、公益財団法人いしかわ結婚・子育て支援財団いしかわ結婚支援センター（以下「センター」という。）がウェブサイト上で提供するサービス（以下「サービス」という。）に関し、センターにおいて審査および承認を得た「いしかわ婚活応援企業」に所属する18歳以上の独身グループ（以下「グループ」という。）に適用されます。

第1条（参加資格）

本サービスを利用できるのは、本規約に同意したグループで、年齢および企業情報等について正しい情報を明示し、社会人として相応の責任感をお持ちの方に限ります。

第2条（利用登録）

本サービスに登録を希望するグループの代表者は、所定の申込書（様式1）に必要事項を記載し、センターへ申請するものとします。

2 センターは提出された申込書を審査し、前条の参加資格があると認められたグループの代表者に対し、IDとパスワードを発行します。ただし、以下の場合には、センターは登録を拒否することがあります。

- （1）登録の際に通知された情報に疑義がある場合
- （2）本利用規約に違反したことがある者が含まれるグループからの申請である場合
- （3）その他、センターが不適切と判断した場合

3 本サービスに登録した情報に変更が生じたグループの代表者は、所定の申込書（様式2）に必要事項を記載し、センターへ申請するものとします。

4 登録の有効期限は、登録を行った年の年度末までとします。

第4条（登録情報）

グループは、本サービスに登録した情報について、センターからグループの所属する企業のしあわせアドバイザーに通知を行うことを了承するものとします。

第5条（ユーザーIDおよびパスワードの管理）

グループの代表者はユーザーIDおよびパスワードの不正利用の防止に努めるとともに、その管理について一切の責任を持つものとします。

第6条（サービス利用環境の整備）

グループの代表者は、本サービスを利用するために必要な機器、ソフトウェア、通信手段を自己の責任と費用において適切に整備するものとし、自己の利用環境に応じて、コンピュータウイルスの感染防止、不正アクセスおよび情報漏洩の防止等のセキュリティ対策を講じるものとします。

第7条（グループの責務）

グループは、自己の責任において本サービスを利用するものとし、本サービスを利用してなされたすべての行為およびその結果について一切の責任を負うものとします。また、本サービスの利用を通じて、他のグループまたは第三者の権利を侵害したりすることのないよう、最大限の注意を払うものとします。

- 2 グループの代表者は、センターからの電子メール・電話等による通知・連絡に可及的速やかに対応するものとします。
- 3 グループの代表者は、交流の登録をした場合には、自己のグループへの連絡・調整・確認を行うこと、また、交流会などの開催時には、自己のグループの幹事として相手グループへの対応に責任を持って対応するものとします。
- 4 グループの代表者は、登録の際にセンターに通知した情報の正確性について責任を負うものとします。また、これらの情報が虚偽または不正確であったことにより、他のグループまたは第三者に損害や迷惑を生じさせた場合、当該グループがその一切の責任を負うものとします。
- 5 交流活動の開催についてはグループ同士の責任において実施するものとします。
- 6 グループの代表者は、交流活動において、自己のグループの参加者として第1条の参加資格を有する方のみを参加させる責任を負うものとします。参加資格を有さない者を参加させたこと、あるいは参加者の不適切な行為により、他のグループまたは第三者に損害や迷惑を生じさせた場合は、当該グループが責任をもって問題解決に当たるものとします。
- 7 グループは、本規約に違反して直接間接を問わずセンターに損害を与えた場合、その賠償責任を負うものとします。
- 8 グループの代表者は、他のグループとの交流の交渉を行う際は専用掲示板にて迅速な交渉を行うものとします。なお、専用掲示板への書き込みが1カ月以上なかった場合、または交渉中の状態が2カ月以上継続した場合は、交渉不成立したものとみなします。

第8条（禁止事項）

グループは、本サービスの利用にあたり、以下の行為を行ってはならないものとします。

- (1) センターもしくは他者の名誉、信用、プライバシーを害し、誹謗中傷する行為、または、不当にセンターの事業活動を妨害する行為
- (2) センターもしくは他者の財産（知的財産権を含む）を侵害し、または侵害するおそれのある行為
- (3) センターまたは他者のサーバに負担を掛ける行為、ウイルスなどを送信する行為、その他本サービスの運営やシステムに支障を与える行為
- (4) 他のグループに対する、営利を目的とする行為、並びに政治活動、宗教活動、思想活動等を目的とする行為
- (5) 社会人として不適切な言動・態度・服装等により、他のグループまたは第三者に不快感を与える行為
- (6) 他のグループへの強要、つきまとい等、相手方が主観的に迷惑と感ずる行為
- (7) 他のグループの個人情報を収集、蓄積する行為、またはそれらの個人情報を無断で第三者に開示する行為
- (8) IDおよびパスワードを第三者に利用させる行為
- (9) その他、法令に違反する行為、および違法な行為を助長する行為、並びに、本規約または公序良俗に反するとセンターが判断する一切の行為

第9条（退会）

本サービスからの退会を希望するグループの代表者は、所定の申込書（様式2）に必要事項を記載し、センターへ申請するものとします（有効期限満了の場合を除く）。

- 2 グループは、本サービスを退会した場合、本サービス利用に関する一切の権利を失うものとします。
- 3 センターは、グループが以下の事由のいずれに該当する場合、またはそのおそれがあると判断した場合、グループへの予告または承諾なく、当該グループを退会（強制退会）させることができるものとします。その場合、センターは当該承認グループに強制退会の理由を開示する義務を負わないものとします。
 - （1）第7条のグループの責務に反した場合、または、前条の禁止事項に当たる行為をした場合
 - （2）センターに通知した登録情報に、虚偽の情報が含まれていた場合
 - （3）その他、センターが不適切と判断した場合
- 4 退会の理由の如何を問わず、退会したグループは、退会前になした行為に関する責任も免れることはできないものとします。

第10条（免責事項）

本サービスに対するセンターの責任は、グループが本サービスを支障なく利用できるように運営することに限ります。

- 2 本サービスは、グループに対し、他のグループとの交流活動の成立、または開催された交流活動への他のグループの出席を保証するものではありません。
- 3 本サービスの利用において、交流活動の交渉は本サービスの所定の方法で行うものとし、他のグループから返事がない場合において、センターはその理由を究明し、グループに説明する義務を負いません。
- 4 本サービスの利用におけるセンターとグループの代表者との連絡は、担当職員との電子メール等により行うものとし、グループの代表者が、センター所定のメールアドレス・電話番号以外へ行った連絡が適切に処理されなかった場合も、センターは一切責任を負いません。
- 5 グループが、本サービスの利用を通じて何らかの損害を被ったとしても、センターは一切責任を負わず、グループは、センターに対し、損害賠償・慰謝料等いかなる請求も行わないものとします。また、グループが、本サービスの利用によって、他のグループまたは第三者に対して損害を与えた場合も同様とします。
- 7 センターは、グループによる本サービスの利用において、交流場所、および交流場所への移動中における事故、火災その他の不測の事態について、一切責任を負いません。
- 8 グループ間または第三者との間に生じたトラブルや問題は、当事者間で解決するものとし、センターは一切関与しません。また交流場所である飲食店等との間での人身事故あるいは物損等の問題についても同様とします。
- 9 センターは、グループに対し、本サービスを通じて取得する情報等について、その真偽、正確性、確実性、有用性、適法性等についていかなる保証も行いません。
- 10 センターは、他のグループとの間における連絡、接触、交際等、およびそれらの結果について一切の責任を負いません。
- 11 センターは、本サービスの利用において、他のグループの遅刻、早退、中座または欠席、あるいは参加者の言動、態度、服装、飲食店の店員の対応、その他の者との関係について一切責任を負いません。

- 12 センターは、グループの代表者に予告することなく、本サービスの内容の追加、変更、または、本サービスを中断、終了することができるものとし、これらによって生じたいかなる損害について一切責任を負いません。
- 13 ユーザーIDおよびパスワードが第三者に利用されたことにより生じた損害等については、センターに重過失がある場合を除き、センターはいかなる責任も負いません。
- 14 本サービスは、本規約掲載時点における一般的な個人用インターネット環境での利用を前提としており、センターは、グループの個別の利用環境における適切な動作を保証するものではありません。本サービスの利用によりグループ所有の機器・ソフトウェア等に生じた障害について、センターは一切責任を負いません。
- 15 センターは、本サービスについて、ネットワーク障害、アクセス過多、その他予期せぬ要因で表示速度の低下やサービス利用上の不都合が生じた場合、あるいはグループの代表者の利用機器等がウイルス等悪意のコンピュータプログラム等の被害を受けた場合にも、一切責任を負いません。
- 16 センターは、グループの代表者が提供する情報について適宜その内容の掲載可否を判断し、問題があると判断した場合は、グループの代表者への予告または承諾なく当該情報の削除や修正を行う権利を有するものとします。また、それによって生じた紛争や損害について、センターは一切の責任を負いません。
- 17 センターは、本サービスで提供する情報を削除しなかったことにより、グループまたは第三者が被った損害について、一切の責任を負いません。
- 18 センターは、裁判所や警察などの公的機関から法令に基づく正式な照会を受けた場合には、グループの情報または本サービスの利用の経過情報、あるいはセンターとグループの代表者との間の電子メール、電話等による連絡の内容を開示することができるものとします。センターは、それによって生じたいかなる損害についても、一切責任を負いません。

第11条（本規約の有効性）

本規約の一部が法令に基づいて無効と判断されても、本規約の残余の規定は有効とします。本規約の一部が特定のグループとの関係で無効とされ、または取り消されたとしても、本規約はその他のグループとの関係では有効とします。

第12条（本規約の違反行為等への対処）

グループは、本規約に違反する行為を知った場合は、速やかにセンターへ連絡するものとし、センターが本規約の違反行為に対する対処について、異議を申し立てることはできないものとします。

第13条（準拠法および管轄裁判所）

グループとセンターとの間で訴訟の必要が生じた場合、センター所在地の地方裁判所を第一審の管轄裁判所とします。

第14条（本規約の改訂）

センターは、本規約の全部または一部を、グループへの事前の通告なく改訂する場合があります。本サービスを利用するグループは、最新の規約を確認して同意の上、本サービスを利用するものとします。本規約の改訂があった場合、改訂前および改訂後を問わず、すべてのグループに対して適用されるものとします。